

地域の将来像：住んでいる人々が誇れる郷 明日の小山田の創造

# コミュニティだより

2024.9.15  
第76号

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

## 南部藩守備固めのお城、花巻城と土沢城



今年度の教育振興部「きぬかわカレッジ・移動学習」が7月27日に開催されました。梅雨の時季という事で開催日の数日前からの長雨により当初計画していた花巻城と土沢城の城跡散策はやむを得ず断念し、花巻市博物館での座学と常設展示品での講座が中心となり

ました。博物館では学芸員の高橋さんから「何故、花巻と土沢にお城が築かれたのか。築かれた歴史の背景には何があったのか。」など、年代を追ってお話をいただきました。土沢城は慶長17年(1590)盛岡藩2代藩主南部利直が仙台藩との藩境の守備固めとして建城したそうです。もっと詳しいことを知りたい方は花巻市博物館を訪ねてみてください。また、博物館では「アニメージュとジブリ展」が開催されており、入口通路に小山田保育園児が描いた似顔絵などが飾られていましたよ。



## 暑さもへっちゃら、かけっこ教室 part2



第3回・第4回・第5回「まほろばの郷かけっこ教室」をそれぞれ7月6日・13日・20日に開催しました。前回に引続き、セントラルフィットネスクラブ24盛岡の尾芝コーチによる短距離走の指導を受けました。6日の日居城野陸上競技場での教室は、他団体、一般の利用者が少なかったことから、400mトラックを1周走ってみました。参加した児童全員が完走できました。さすがに低学年の児童には長すぎたのか、「疲れた～」の連発でした。短距離走の指導の最終日となる20日は雨上がりの曇り空という事で振興センターでの室内練習としました。

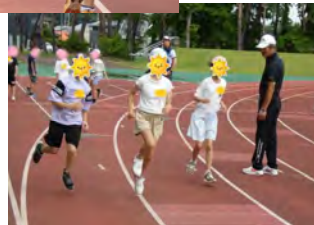
次回開催の9月7日と14日は長距離走の教室となります。

◎第3回・日居城野陸上競技場(7月6日)

◎第4回・旧小山田小学校グラウンド(7月13日)



◎第5回・小山田振興センター(7月20日)





# 花巻の伝統民芸品「忍び駒」に挑戦



8月4日、花巻に伝わる伝統民芸品「忍び駒」づくり教室を小田島民芸所の関恵子さんを講師にお招きし開催しました。「忍び駒」は、稲わらを材料にした簡素な馬人形で、花巻地方独特のものなそうです。面倒な作業となる頭の部分は事前に作っていただいていたので、当日の作業は胴

体部分と前・後ろ足、しっぽ、そして三色の布飾りの作業となりました。子どもたちは、普段の工作と違ったせいなのか四苦八苦しながらも、お父さんお母さんの手伝いをもらいながら完成させていました。私も挑戦をしましたが、思うように出来ず、自分の不器用さをあらためて痛感しました。



## 今年度のにこにこサロンがスタート



8月6日を皮切りに「にこにこサロン」がスタートしました。今年度は11月まで5回の開催で軽体操や健康教室、ミニドライブなどを取り入れ、地域の高齢者を対象に開催を予定しております。1回目と2回目は湯本の富手京子さんをお招きし「3B体操」で体を動かしてもらいました。手や足の指の運動や肩の運動など普段なかなか動かす事の少ない筋肉を動かしながら、体を少しずつ柔らか

ていきました。体が柔らかくなってからベルダやバンド、そして2回目はボールを取り入れての3B体操を行い筋力アップを図りました。やわらかめのボールを使っての手の指の筋力アップ、股に挟んでおしりの筋力アップと、色々な運動をしながら、どこに効果を与えるのか説明しながら進めていただきました。久しぶりに皆さんと会ったせいなのか会話と笑いで盛り上がっていました。いつまでもお元気で！



## 5年振りの大運動会が中止に

コロナ禍で中止となっていた行政区自治会対抗の「大運動会」を9月1日に5年振りに開催する予定で、地域内の皆様にご案内しておりましたが、8月22日発生した台風10号によりやむを得ず、8月30日に中止の判断をさせていただきました。大会役員や競技役員を交えての準備会議を開き、万全な形で当日を迎える準備は既に出ていたのですが、大変残念な結果となってしまいました。地域の方々も開催を待ち焦がれ、選手選考にも熱が入っていたようですが、中止の連絡を聞き「ガッカリ」している姿が目に見えてきます。次回は開催出来るよう、気持ちを新たに！！





# 過剰な動物性堆肥使用に注意を!



7月18日、今年度2回目となる野菜づくり講習「楽しい家庭菜園」を、前回に引き続き佐藤政行種苗の猿橋勇人さんを講師にお招きし、7名が参加しました。最初に野菜づくりには欠かせない畑づくりについて参加者から普段どの様になっているかを伺い、それを受けながら畑の塩害についての指導をいただきました。その中で、動物性の堆肥を大量に使うとガスが発生するので注意をする事。また、塩分の多い畑には消石灰を表面に振ることにより塩分除去の効果が得られるなどと指導をいただき、参加者は一生懸命にメモを取っていました。土づくりのタイミングとして、消石灰・堆肥・土壌改良剤は収穫後の秋冬に、肥料は作付けの2週間前ぐらいが適期なそうですよ。φ(..)メモメモ。



美味しい野菜がたくさんとれますように。



〈秋冬野菜の数々〉

φ(..)メモメモ。



# 災害時の飲用水の確保のために水質検査を

今年1月1日発生した震度5強の能登半島地震をはじめ、新潟県佐渡付近、福島県沖、茨城県南部、岩手県沿岸北部、愛知県豊後水道などを震源とする震度5弱以上の地震、そして南海トラフ地震と関連が疑われる震度6弱の宮崎県日向灘地震と半年だけで、過去に例を見ない多くの地震が発生しています。さらに台風10号など、大雨による河川の氾濫、土砂災害、家屋の倒壊など、日常生活が奪われる自然災害が多く発生しています。大災害となると電気・ガス・水道のライフラインに加え、通信や物流が途絶えてしまいます。そんな時のために、自分たちで確保出来るものは、早目の備えが必要です。今年1団体と個人で1名の方から水質検査の申請がありました。



〈水質検査に用いる採水瓶〉

# 令和6年度土木施設整備要望箇所を確認



8月25日に企画建設部会を開催し、各行政区域自治会から上げられた、市に提出する来年度の土木施設整備要望箇所の現地確認を行い、要望に向けての協議と今年度から実施される箇所の現地視察を行いました。今年度は新規1か所、維持補修1か所をそれぞれ要望することとし、三役会で最終協議して頂くこととしました。なお、今まで要望していた箇所で、今年度行われる土木施設整備事業内容は、前林松子林線道路改良工事(第3行政区内)と中居平線道路改良工事(第2行政区内)に係る用地取得の2事業内容となっております。



今年度行われる土木施設整備事業内容は、前林松子林線道路改良工事(第3行政区内)と中居平線道路改良工事(第2行政区内)に係る用地取得の2事業内容となっております。





# 小山田地区市政懇談会と議会報告会

7月31日午後6時30分から議会報告会、8月2日午後6時から市政懇談会が小山田振興センターを会場にそれぞれ開催されました。市政懇談会には上田東一花巻市長をはじめ、小山田地区からの懇談テーマに対応いただく阿部地域振興部長、菊池農林部長、東和総合支所職員の出席でした。当地区からの「区長配布負担の軽減」、「みどりの食料システム戦略への対応」、「市の鳥獣被害防止対策の内容と今後の計画」の3点を懇談テーマとして提示し、市長、担当職員からご回答いただきながら懇談しました。また、議会報告会には似内一弘議員、羽山るみ子議員、佐藤現議員、佐々木精市議員、伊藤盛幸議員(\*議席順)の5名の市議会議員が来館し、6月定例会の概要の報告を行ったほか、直接地域皆様の声を議会活動に反映させていくための意見交換が行われました。その中で、少子化に伴う小山田保育園を含む町内の保育園運営のあり方について意見を交わしました。

## 【 議会報告会(R6.7.31) 】



## 【 市政懇談会(R6.8.2) 】



令和6年8月末現在

( ): 前月比

小山田の人口	世帯数/戸	男/人	女/人	計/人
第1行政区	51 (-1)	75 (-1)	62 (0)	137 (-1)
第2行政区	146 (-1)	188 (-1)	184 (0)	372 (-1)
第3行政区	150 (-1)	188 (-3)	217 (0)	405 (-3)
第4行政区	112 (0)	165 (0)	157 (-1)	322 (-1)
計	459 (-3)	616 (-5)	620 (-1)	1,236 (-6)



蓮の花(2024.8.20撮影)  
撮影場所: 軽井沢堤/前田

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています

## ～私のひとり言～

こども家庭庁は8月26日、15歳から39歳の未婚者18,000人を対象とした、出会いや結婚に関する調査報告を示しました。その中で結婚願望については「結婚したい」32.6%、「できるならしたい」30.1%、「結婚したくない」14.0%、「できればしたくない」5.9%、だったそうです。また、結婚の障害となっている課題は、「出会いの場所・機会が無い」の29.3%を最多に「結婚しているイメージが出来ない」、「自由や気楽さを失いたくない」と続いたそうです。結婚願望はあるものの、自分の生活を犠牲にしたくない傾向のようですね。(菊池)

発行：明日の小山田を考える会・電話：0198-42-2941  
ホームページ：http://www.asuno-oyamada.jp  
メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp

